

あいさつ デ活の総決算としての成果報告

平田 直（防災科学技術研究所首都圏レジリエンスプロジェクト総括 / デ活会長/
首都圏レジリエンス研究推進センター センター長）



冒頭あいさつする平田氏

シンポジウムの開会にあたり、主催者を代表してあいさつした防災科学技術研究所首都圏レジリエンス研究推進センター・センター長/首都圏レジリエンスプロジェクト総括の平田直氏は、デ活シンポジウムについて「平成29年から始まった首都圏を中心としたレジリエンス総合力向上プロジェクトの中のデータ利活用協議会で行っている活動」と説明した上で、今回のシンポジウムが「5カ年の最後」となると述べました。

平田氏は、デ活の目標として「一言で言えば、社会の防災力を向上させるために共通価値の創造（Creating Shared Value：CSV）を目指して活動」してきたと振り返り、この日のシンポジウムで「デ活の総決算としての成果報告をしたいと思っており、少し欲張った構成にしているので、盛りだくさん過ぎるかもしれませんが、最後までお楽しみいただければ」と、充実した議論に期待を込めました。